

**坂本てつし
経歴**

昭和25年11月6日生まれ
大津町立陣内小学校(現大津南小学校)
大津町立大津中学校
熊本商大付属高校(現学園大付属高校)
中央大学法学院 政治学科卒業
昭和50年 熊本日日新聞社入社(記者歴15年)

平成 3年 熊本県議会議員 初当選(連続4期)
平成 15年 第43回衆議院議員 初当選(無所属)
平成 17年 第44回衆議院議員総選挙 �惜敗
平成 19年 衆議院議員熊本県第3区補欠選挙 当選(2期)
自由民主党入党 熊本県第3選挙区支部長
平成 21年 第45回衆議院議員総選挙 当選(3期)
平成 24年 第46回衆議院議員総選挙 当選(4期)
平成 25年 衆議院農林水産委員長
平成 26年 第47回衆議院議員総選挙 当選(5期)
平成 29年 第48回衆議院議員総選挙 当選(6期)
令和 2年 一億総活躍担当大臣
まち・ひと・しごと創生担当大臣
内閣府特命担当大臣 地方創生 少子化対策
令和 3年 第49回衆議院議員総選挙 当選(7期)
令和 5年 農林水産大臣
令和 6年 自由民主党国会対策委員長
第50回衆議院議員総選挙 当選(8期)

坂本てつしはこんな人

【家】妻、一男、二女
【趣】ジョギング、剣道、テニス
【好きな言葉】疾風勁草
【愛 読 書】三国志(吉川英治著)
竜馬がゆく(司馬遼太郎著)

- 地方を見る・聞く・歩く
- いばらない
- 私利私欲に走らない
- 人の話を良く聞く



推進政策

熊本3区発展のための

- 中九州横断道路、九州中央自動車道及び国道3号植木バイパスの早期完成。
熊本3区内の道路整備は着々と進捗
- TSMC関連の道路整備、農地や地下水の維持・保全などの基盤整備と各市町村への経済波及の実現
- 熊本地震から10年、未来を担う子どもたちのために創造的復興と地域づくりの総仕上げ
- 市町村の広域ネットワークによる行政コスト削減と新大空港構想によるアクセス道路、
鉄道の整備による新たな経済圏の樹立
- 豪雨、地震、山林火災など自然災害に備えた地域強靭化と消防団育成など防災対応力の強化

これらの政策一つ一つを丁寧に実現させ、10年後の日本を見据え地域を確実に発展させ、
利便性が高く安全で豊かな生活ができる国と地域にしていきます。

未来に向けた国づくりのための政策

— 10年後の日本を見据え、地域・日本・世界を結ぶ —

1 世界をリードする産業の確立

2 自由主義陣営での多角的な外交展開と防衛力の整備

3 農林水産業の振興と食料安全保障の確立

4 中小企業・小規模事業者の持続的な成長と発展

5 教育と医療・福祉の充実



坂本てつし さかもと

自由民主党